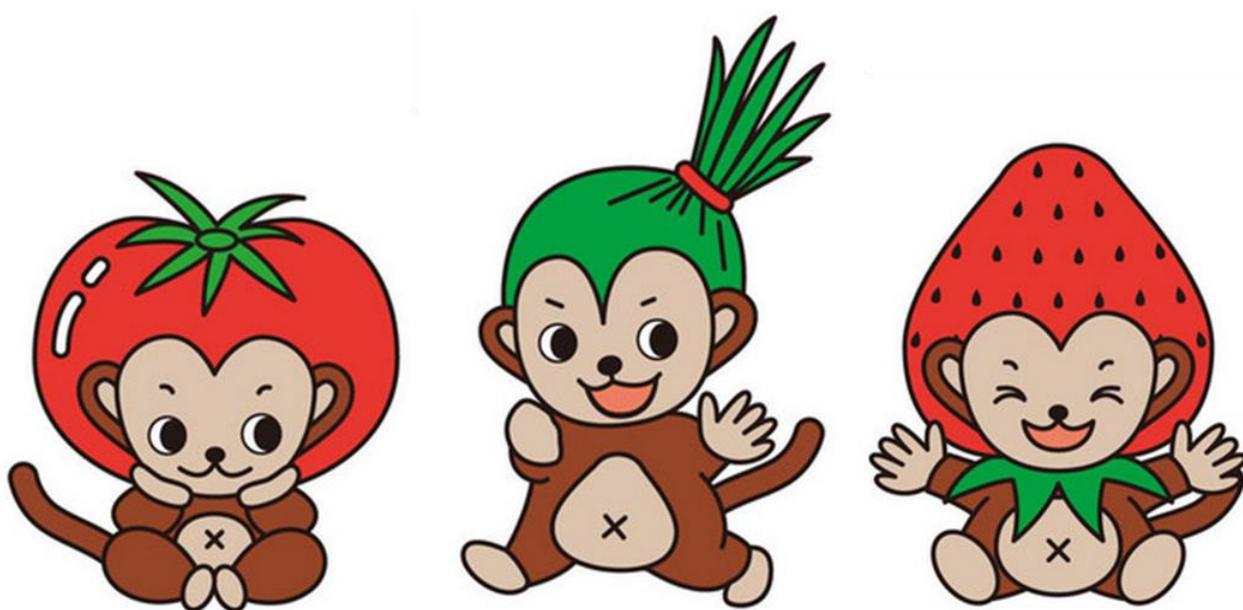


ディスクロージャー誌

J Aかみつがの現況



SMILE MONKEYS

令和6年8月期

1. 組合長挨拶



上都賀農業協同組合 代表理事組合長 青木 孝雄

皆様には、平素より私どもJAかみつがをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAは、組合員をはじめとする地域の皆様のご理解をいただき、令和6年8月末において、貯金残高1,471億円（前年同期1,477億円）、貸出金残高は224億円（前年同期218億円）となりました。

収支面では、一層の経費削減に努めた結果、経常利益は5千4百万円を計上するとともに、自己資本比率は17.96%程度と財務の健全化を維持することができました。

この半期開示は、平成16年8月より実施し、本年度も積極的な情報開示に努めております。

今後とも、組合員及び地域の皆さまとともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上と良質なサービスの提供に努めてまいりますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

● 基本理念

自然と共生する豊かな地域社会の創造

経済優先の社会は、大量生産・大量販売・大量廃棄をもたらし、地球規模で環境破壊を深刻化させています。こうした中において、JAかみつがの基本姿勢は、当地区の大いなる「自然」を守り、これと「共生」する「地域全体」を「創造」するものです。

● 経営理念

協同の力で食と緑と水を守り未来をひらく営農と生活の向上を目指す

農業生産の減速、後継者の不足、環境汚染等農業・農村を取り巻く環境は年々厳しさを増しております。このような状況において、JAは組合員の営農と生活を守ることで食料の確保と緑と水の保全に努め、地域に貢献します。

● 行動理念

改革・実行・責任

JA役員として、自ら進んで何をなすべきか常に前向きな姿勢で事業改革を提案し、そして責任ある行動をとりJA運動を推進します。

(注) 本冊における表中の数値は単位未満切捨てのため、合計に相違があります。

2. 農業振興活動

(1) 農業関係の持続的な取り組み

① 新規就農者・担い手農家への支援

認定農業者や集落営農組織等、地域の担い手の育成・確保を図り、将来にわたる農業の持続的発展を目指します。園芸作物では、新規就農者、担い手、後継者の育成と生産部会と連携した生産振興対策を進め栽培技術の高位平準化を図っています。また、深刻な労働力不足に対し、WEB等を活用した無料職業紹介事業にも取り組んでいます。

② マーケットインに基づく販売強化

実需者・消費者ニーズに沿った商品アイテムの開発や農産物直売所を通じた地産地消の拡大に努めています。

③ 持続可能な農業・農村の推進

生産履歴記帳運動の徹底による食の安全・安心対策や環境調和型農業の推進による農産物の生産振興に努めています。また、生産資材原料価格の情勢把握、情報収集による一括仕入れや配送事業の効率化を実践し、生産コスト削減に努めています。

④ 農業関連融資の状況

農業者の安定した農業経営のために、農業運転資金や設備資金などニーズに応じて、ご相談をお受けしております。また、情報収集の強化や迅速な対応により、利用者の満足度アップを図ります。

⑤ 地産地消・食育の取り組みについて

J Aまつり、農業体験学習などのイベント、地元食材の学校給食への提供を通じて、「食」と「農」への理解を深める取り組みを進め、地元農畜産物の消費拡大PR活動に努めています。

(2) 地域密着型金融機関への取り組み（中小企業等の経営改善及び地域活性化のための取り組み状況を含む）

① 農業者等の経営支援に関する取り組み方針

当JAでは、農業者の協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を「当JAの最も重要な役割のひとつ」として位置付け、当JAの担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適正な業務の遂行に向け、金融円滑化にかかる基本方針等を定め対応しています。

② 農業者等の経営支援に関する態勢整備

当JAでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件変更等の申込みに対し、円滑に対応することが出来るよう態勢を整備しています。

③ 農業者等の経営支援に関する具体的な取り組み

当JAは、農業者等の経営支援に関する具体的な取り組みとして、下記の取り組みを実施しています。

ア. 農業者をはじめとした地域活性化のための融資

- ・ 利子補給および保証料助成等による借入の負担軽減を図る資金の設定

イ. 担い手の経営発展等に向けた支援

- ・ 国や地方公共団体と連携した農業施策の活用
- ・ 営農担当者と連携した営農技術指導や適正な肥料・農薬の使用指導の実施
- ・ 就農相談と新規就農相談窓口の随時対応
- ・ 農業簿記記帳代行や農業経営販売分析資料を活用した診断及び助言
- ・ 新規就農者等を対象とした栽培管理・融資等の勉強会

3. 地域貢献情報

● 地域貢献に対する考え方

(1) 地域貢献に対する考え方

当ＪＡは、鹿沼市、栃木市（一部）、日光市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営する協同組織です。

当ＪＡでは、「自然と共生する豊かな地域社会の創造」をＪＡ理念とし、「改革・実行・責任」の行動理念に基づいて、運営・経営にあたっております。

当ＪＡの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当ＪＡでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、ＪＡの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

新型コロナウイルス感染症の影響拡大を踏まえた農業者・事業者等に対する資金繰り支援や相談窓口の設置などの対応にも努めています。

当ＪＡでは、平成２６年に事業継続計画（ＢＣＰ）における基本方針（大規模災害に対する対応方針）を策定し、災害時においても事業継続を行うことに最大限努めております。

組合員数・組合員戸数	令和６年２月末	令和６年８月末
正 組 合 員 数	9,174 人	9,131 人
准 組 合 員 数	6,971 人	7,036 人
合 計	16,145 人	16,167 人
正 組 合 員 戸 数	7,759 戸	7,722 戸
准 組 合 員 戸 数	5,165 戸	5,226 戸
合 計	12,924 戸	12,948 戸
出 資 金	1,867 百万円	1,869 百万円

● **地域からの資金調達の状況（8月末）**

貯金・積金平均残高

組 合 員 等	114,312 百万円
そ の 他	33,032 百万円
合 計	147,345 百万円

上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金・積金 6,180 百万円が含まれています。
このうちオリジナル商品は下記のとおりです。

- ・まごころ定期貯金、積金（当 J A 年金指定者・予約者限定）
- ・退職金特別定期貯金
- ・相続特別定期貯金

● **地域への資金供給の状況（8月末）**

(1) 貸出金平均残高

組 合 員 等	20,075 百万円
そ の 他	2,146 百万円
合 計	22,222 百万円

上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金 718 百万円・農林中央金庫への劣後ローン 1,218 百万円が含まれています。

(2) 融資取扱状況（平均残高）

住 宅 口 ー ン	16,330 百万円
教 育 口 ー ン	84 百万円
自 動 車 口 ー ン	757 百万円
営 農 口 ー ン	224 百万円
農 業 資 金	1,038 百万円
日本政策金融公庫資金	2 百万円
農 業 近 代 化 資 金	812 百万円
災 害 条 例 資 金	-
そ の 他 制 度 資 金	39 百万円
そ の 他	2,931 百万円
合 計	22,222 百万円

上記のうち、日本政策金融公庫資金、農業近代化資金、災害条例資金等は、「制度融資」といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う融資のことを言います。

制度融資には、大別して国・県の財政資金によるものと、J A 資金を原資として融資を行い、国・地方公共団体、J A 等が利子補給を行うものがあります。

なお、前者の代表的なものが日本政策金融公庫資金（農業改良資金、就農支援資金、畜産特別資金）であり、後者の代表的なものが農業近代化資金となっています。

● 文化的・社会的貢献に関する事項（地域との繋がり）

（1）文化的・社会的貢献に関する事項

J Aは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本的な使命としています。このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しています。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食や子ども食堂への地元農産物の提供、食農教育の実施、小学生に対するランチオンマットの贈呈など農業への関心を高める取り組みを行っています。

あわせて、平成11年に「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後世に伝える取り組みの一翼を担うことで文化的貢献に努めています。

（2）組合員・利用者との関係強化

当J Aでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、毎年「J Aまつり」を開催しています。

ほかにも、ウォーキング大会・人形供養祭・女性大学・年金友の会グラウンドゴルフ大会・年金友の会ゴルフ大会・共済プラザゴルフ大会・学童野球大会等を実施しています。

（3）情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月広報誌「J Aかみつが」を発行して、J Aの事業や地域の情報を提供しています。また、地域住民の皆さまへの情報発信として、年2回コミュニティー誌「グリーンGreen」を発行するほか、ホームページやSNSにより、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメール等でも受け付けています。

ホームページ <http://jakamituga.jp>

eメール kamituga@ja-kamituga.or.jp

さらには、各種SNSを活用して、スマートフォンにも対応した情報提供にも努めています。



(4) 地方創生に関する事項

平成 29 年 7 月に鹿沼市と、平成 30 年 2 月に栃木市、JA しもつけと、令和 2 年 9 月に日光市との「包括連携協定」を締結するなど、行政や関係機関との連携による地方創生推進により農業者の所得拡大と地域の活性化に取り組んでいます。

● 店舗・ATMのご案内

名 称	所 在 地	電話番号	A T M										
			設置 台数	月～金曜		土曜		日曜・祝日					
				開始	終了	開始	終了	開始	終了				
本店 (営農経済部)	鹿沼市鳥居跡町 983-1 (鹿沼市塩山町 788)	0289-65-1000 (0289-77-5350)	-	-									
鹿沼支店	鹿沼市鳥居跡町 983-1	0289-65-1141	2台	8:30	21:00	9:00	17:00	9:00	17:00				
南部中央支店	鹿沼市奈佐原町 584-1	0289-75-1131	1台										
西方支店	栃木市西方町金崎 276-4	0282-92-2520	1台		19:00								
栗野支店	鹿沼市口栗野 675	0289-85-2151	1台										
日光中央支店	日光市森友 923-3	0288-22-0251	2台		21:00								
上都賀病院ATM	鹿沼市下田町 1-1033	-	1台		18:00					-	-		
菊沢ATM	鹿沼市武子 791-1	-	1台										
北犬飼ATM	鹿沼市上石川 1510-1	-	1台										
南押原ATM	鹿沼市楡木町 1074-3	-	1台										
東大芦ATM	鹿沼市上日向 315-3	-	1台										
南摩ATM	鹿沼市西沢町 333	-	1台		19:00					9:00	17:00	9:00	17:00
清洲ATM	鹿沼市深程 475-1	-	1台										
栄町ATM	日光市木和田島 1373-112	-	1台										
今市ATM	日光市今市本町 25-1	-	1台										
豊岡ATM	日光市大桑町 130-6	-	1台										
南部営農経済センター	鹿沼市奈佐原町 584-1	0289-71-1125	-	-									
日光営農経済センター	日光市森友 923-3	0288-22-1174	-	-									
資材店アグリ奈佐原	鹿沼市奈佐原町 526-1	0289-71-1601	-	-									
資材店アグリ西方	栃木市西方町金崎 276-4	0282-92-2714	-	-									
森友資材店舗	日光市森友 923-3	0288-22-1174	-	-									
奈佐原直売所	鹿沼市奈佐原町 527	0289-75-3311	-	-									
森友直売所マイル館	日光市森友 923-3	0288-25-5050	-	-									
落合ふれあいプラザ 落合直売所	日光市文挾町 423-3	0288-27-2662	1台	8:30	19:00	9:00	17:00	9:00	17:00				
小林ふれあいプラザ 小林直売所	日光市小林 2805-1	0288-26-8411	1台										
葬祭センターかみつが	鹿沼市鳥居跡町 983-2	0289-63-0688	-	-									
森友ホール	日光市森友 926	0288-22-0293	-	-									

4. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況

(単位：百万円)

債権区分		債権額	保全額				(参考) 購買未収金
			担保	保証	引当	合計	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (A)	令和6年2月末	93	12	8	73	93	14
	令和6年8月末	97	13	13	71	97	18
危険債権 (B)	令和6年2月末	165	22	134	8	164	66
	令和6年8月末	85	17	61	7	85	76
要管理債権 (C)	令和6年2月末	-	-	-	-	-	-
	令和6年8月末	-	-	-	-	-	-
三月以上延滞債権	令和6年2月末	-	-	-	-	-	-
	令和6年8月末	-	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	令和6年2月末	-	-	-	-	-	-
	令和6年8月末	-	-	-	-	-	-
小計 (D = A + B + C)	令和6年2月末	258	34	143	81	258	80
	令和6年8月末	182	30	74	78	182	94
正常債権 (E)	令和6年2月末	22,135					
	令和6年8月末	22,644					
合計 (D + E)	令和6年2月末	22,391					
	令和6年8月末	22,827					

(注) 1. 令和6年2月末から令和6年8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更正債権及びこれらに準ずる債権

- ・破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

②危険債権

- ・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

③要管理債権

- ・④「三月以上延滞債権」と⑤「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

④三月以上延滞債権

- ・元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

⑤貸出条件緩和債権

- ・債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

⑥正常債権

- ・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

5. 単体自己資本比率

令和6年2月末	令和6年8月末
17.90 %	17.96%程度

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しています。また、8月末は、当J Aの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

6. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和5年8月末	令和6年2月末	令和6年8月末
貯 金	147,784	148,393	147,106
貸 出 金	21,802	21,829	22,467
預 金	103,870	103,446	100,503
有 価 証 券	19,297	19,945	21,359
(参考) 購買未収金	874	602	751

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。

7. 有価証券の時価情報

● 売買目的有価証券

売買目的有価証券については、当J Aでは投機的運用を行わないため保有しておりません。

● 満期保有目的の債権

(単位：百万円)

	種 類	令和6年2月末			令和6年8月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借 対照表計上 額を超える もの	国 債	100	107	7	100	105	5
	地 方 債	1,489	1,556	67	1,402	1,445	42
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	100	100	0	100	100	0
	小 計	1,689	1,764	75	1,602	1,651	48
時価が貸借 対照表計上 額を超えな いもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	1,289	1,200	△89	1,475	1,347	△128
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	3,416	3,247	△169	3,500	3,285	△214
	小 計	4,706	4,447	△258	4,975	4,632	△343
合 計	6,395	6,211	△183	6,577	6,282	△294	

(注) 取得価額は償却原価法（アモチ・アキュム）適用後、減損処理前のものです。

● その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和6年2月末			令和6年8月末		
		取得価額	貸借対照表計上額	差 額	取得価額	貸借対照表計上額	差 額
貸借対照表 計上額が取 得価額を超 えるもの	国 債	2,496	2,606	110	2,392	2,462	69
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	199	199	0	-	-	-
	小 計	2,695	2,806	110	2,392	2,462	69
貸借対照表 計上額が取 得価額を超 えないもの	国 債	8,491	7,453	△1,038	9,384	8,005	△1,379
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	3,301	3,291	△10	3,000	2,990	△10
	小 計	11,792	10,744	△1,048	12,385	10,995	△1,390
合 計	14,488	13,550	△938	14,778	13,457	△1,320	

(注) 取得価額は償却原価法（アモチ・アキュム）適用後、減損処理前のものです。

8. 令和6年度上半期のトピックス

<p>3月</p> <p>8日 上都賀地方フレッシュファーマーアカデミー修了式</p> <p>12日 事業間連携担い手訪問活動報告会</p> <p>16日 第2 2回 J Aかみつがいちごカップ</p> <p>17日 日光東照宮「献穀講大祭」</p> <p>22日 営農・経済・総務事業の成長効率化プログラム第2次実行計画キックオフ大会（写真）</p> <p>27日 鹿沼市内小学校の新入生へランチョンマット贈呈</p> 	<p>4月</p> <p>1日 新入職員入組式</p> <p>2日 日光市内小学校の新入生へランチョンマット贈呈</p> <p>12日 令和6年度事業推進目標必達進発式（写真）</p> <p>19日 いちご・にら新規就農者研修の修了開始式</p> <p>30日 パケツ稲づくりセット贈呈式（鹿沼市立上南摩小学校）</p> 
<p>5月</p> <p>8.9.16日 管内の小学校へパケツ稲づくりセット贈呈式 （日光市立今市第二小学校、鹿沼市立永野小学校、鹿沼市立西小学校）</p> <p>16. 17日 地区別総代懇談会（南部地区、日光地区）</p> <p>21日 栃木県金融機関防犯協議会特殊詐欺水際対策功労金融機関として日光中央支店が表彰</p> <p>25日～6月3日 第53回鹿沼さつき祭り</p> <p>29日 第25回通常総代会（写真）</p> 	<p>6月</p> <p>1日 親子農業体験イベント【写真】</p> <p>6日 東京学芸大学付属大泉小学校が日光市針具のC Eや米倉庫を見学</p> <p>7日 上都賀農協いちご部出荷反省会</p> <p>10日 上都賀地方フレッシュファーマーアカデミー始業式</p> <p>20日～ 地区運営委員会が各地区で開催（14地区）</p> <p>21日 J Aかみつが日光花き部会りんどう研究会が県知事を表敬訪問</p> 
<p>7月</p> <p>4日 栃木県知事より寄付に係る感謝状贈呈式</p> <p>6.7.13.14日 第7回 J Aかみつが杯学童軟式野球大会【写真】</p> <p>9日 J Aかみつが共済プラザ第25回チャリティーゴルフ大会</p> <p>10日 上都賀農協トマト選果場稼働最終日</p> <p>10日 J Aかみつが青年部ボウリング交流会</p> <p>18日 上都賀農協ハウストマト部出荷反省会</p> <p>22日～ 管内でラジコンヘリコプターによる水稲共同防除</p> 	<p>8月</p> <p>6日 J Aかみつが梨部出荷(幸水)開始</p> <p>7日 旧南摩支店で七夕まつり</p> <p>11日 地域コミュニティー紙グリーンGreen発行</p> <p>24日 森友直売所スマイル館直売所感謝祭</p> <p>24日 (株) J Aエルサポートと J Aかみつがプレゼンツ 栃木ゴールデンブレイブス冠試合【写真】</p> <p>26日 J Aかみつが鹿沼にら部出荷反省会</p> 

9. 令和6年度下半期の取り組み

- 食と農に関する情報発信の強化、農産物の魅力を伝えるイベント実施、直売所イベントと連携した活動展開などにつとめてまいります。

- ・ 青年部による子ども食堂へ農産物提供の拡大
- ・ 「JAまつり」の開催
- ・ 女性会による国産国消運動の取り組み
- ・ 青年部・女性会と常勤役員との意見交換会
- ・ 年金友の会ゴルフ大会の開催
- ・ 親子料理教室の開催
- ・ 各直売所感謝祭の開催 など

今後とも経営の透明性・健全性・信頼性のさらなる向上につとめ、組合員・利用者の皆様のご期待に応えてまいります。